

～新川三市YEG交流会～ 「三市の絆を深め、共に修行体験！」

12月6日（土）、上市町の大岩山日石寺にて、「新川三市YEG交流会」を開催いたしました。今年度は黒部が主管ということで、日頃より青年部活動に参加されている滑川、魚津、黒部各単会の皆さまの交流をさらに深めるべく、大型バスにて三市を経由する「大人の遠足」と題し、滝行や写仏、参拝の修行体験を企画しました。当日は滑川より9名、魚津より9名、黒部からは17名の計35名が参加しました。開会式を摩崖仏の不動王像に見守られながら本堂にて行った後、3つのコースに分かれました。

「滝行」は修行の代名詞の一つであり、当日は天候に恵まれた快晴でしたが、12月の寒い時期なため滝行体験者の皆さんには震えていました。しかし、寒い中忍耐力により滝行を乗り越えた体験者の表情はどこか吹っ切れ、晴れやかな表情が印象的でした。最後には全員温水に浸かり、顔がほころんで終了した滝行コースでした。



「写仏」は描かれている仏の下絵を筆ペンでなぞっていくことに意識を置くことで、雑念が遠のき集中力を高められます。そのため無心に手が進み、心が和らぐ感覚がありました。描いた絵は記念に護符として御守りの中に入れていただき、一人ずつもらい受けました。

「参拝」はガイドの案内付きで四国八十八ヶ所お砂踏み巡礼を行いました。本元の四国まで赴かず、八十八のお寺ごとの本尊を拝むことで、現地まで巡礼した功德を得られます。ガイドの方の丁寧な説明も相まって、よりありがたみのある巡礼体験を味わえました。

それぞれのコースが終了後、旅館だんごやにて集合し懇親会を開催しました。皆さんで栄養たっぷりの山菜定食を、会話を弾ませながら食しました。締めには名物の生そうめんをいただき、楽しい修行の一日は閉幕しました。

新川三市の皆さんで修行をした結果、心がリフレッシュされ、さらに交流が深まった大人の遠足だったと思います！参加された皆さん、ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました！今後も新川三市の一体感を高め、強固な絆をつくり上げていきましょう！

